



SAPPORO

札幌市 インパクトレポートブック

令和7年度
発行版



1 札幌市とSDGsの関わり

札幌市のSDGs達成に向けた取組方針	3
「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」(ビジョン編)	4

2 札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワークに基づくレポーティング

令和7年度サステナビリティボンドの発行概要	6
令和7年度資金の充当状況・レポーティング項目	7
令和7年度サステナビリティボンドの資金使途について	8
令和7年度サステナビリティボンドの投資表明一覧	11

Chapter

1



札幌市とSDGsの関わり



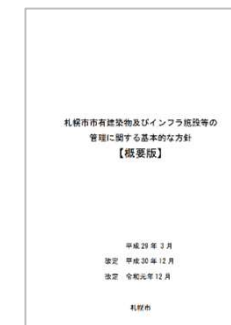
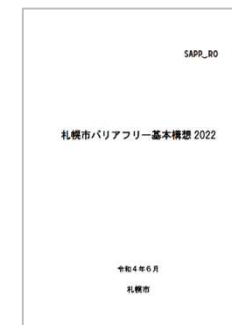
SAPPORO

札幌市のSDGs達成に向けた取組方針

SAPPORO

- 札幌市では、現在の課題と将来を見据えた札幌市の目指すべき都市像の実現に向けて、「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」を策定したほか、「第2次札幌市環境基本計画」などを策定。SDGsの達成に向けて全庁的に取り組みを進めています
- 各種表彰等も受賞するなど、札幌市の取り組みは対外的な評価も獲得しています

札幌市のSDGsを巡る動向と取り組み



各種施策を通じてSDGsの達成を協力に推進



「LEED for Cities and Communities」



LEEDの認証システムのカテゴリの1つ。最高ランクの「プラチナ」の認証を2020年1月に取得。本認証を取得するのは日本の都市では初めてであり、取得時点において世界で最高得点を獲得



「SDGs未来都市」



内閣府が2018年度に開始した制度である「SDGs未来都市」の初めての選定で札幌市が選定

「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」(ビジョン編)

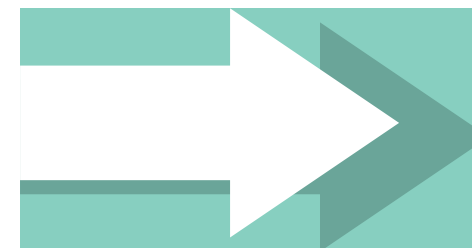
- 今後10年間のまちづくりの重要概念と、まちづくりの分野ごとの基本目標を設定
- 札幌市の強みや弱み、機会と脅威を整理するとともに、「まちづくりの重要概念」のほか、SDGsの理念やゴールを踏まえて決定

「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」の構成

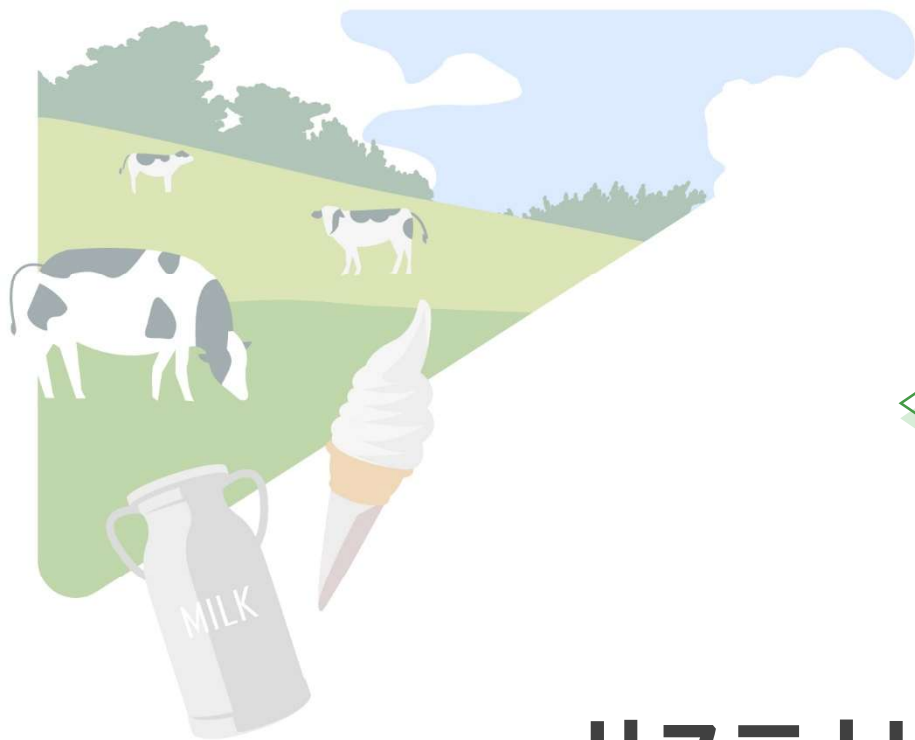
1. まちづくりの重要概念

- **ユニバーサル（共生）**：「誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が強みとなる社会」の実現
- **ウェルネス（健康）**：「誰もが生涯健康で、学び、自分らしく活躍できる社会」の実現
- **スマート（快適・先端）**：「誰もが先端技術などにより快適に暮らし、新たな価値の創出に挑戦できる社会」

2. 8つの「まちづくりの分野」と20の「まちづくり基本目標」



まちづくりの分野	まちづくりの基本目標	まちづくりの分野	まちづくりの基本目標
1 子ども・若者	① 安心して子どもを生み育てることができる、子育てに優しいまち ② 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち ③ 一人一人の良さや可能性を大切にする教育を通して、子どもが健やかに育つまち	5 経済	⑩ 強みを活かした産業が北海道の経済をけん引しているまち ⑪ 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち ⑫ 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち
2 生活・暮らし	④ 誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち ⑤ 生活しやすい住みよいまち	6 スポーツ・文化	⑬ 世界屈指のウインタースポーツシティ ⑭ 四季を通じてだれもがスポーツを楽しむことができるまち ⑮ 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち
3 地域	⑥ 互いに認め合い、支え合うまち ⑦ 誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち	7 環境	⑯ 世界に冠たる環境都市 ⑰ 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち
4 安全・安心	⑧ 誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち ⑨ 日常の安全が保たれたまち	8 都市空間	⑱ コンパクトで人にやさしい快適なまち ⑲ 世界を引き付ける魅力と活力あふれるまち ⑳ 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限活用するまち



Chapter

2

札幌市 サステナビリティファイナンス ・フレームワーク に基づくレポーティング

SAPP_RO



令和7年度 グリーンボンドの発行概要

- 札幌市として2回目となるグリーンボンドの発行概要は以下の通りです
- また、札幌市は国際資本市場協会(ICMA)が定めるグリーンボンド原則等各種原則に基づき、調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定プロセス、調達資金の管理、レポート等々の要素により構成される「札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定、R&Iより適合性評価を取得

令和7年度グリーンボンドの発行概要

項目	概要
債券名称	札幌市令和7年度第6回公募公債（5年・グリーンボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額	60億円
各公債の金額	1,000万円
利率	1.329%
条件決定日 ／発行日	2025年（令和7年）11月12日（水） ／2025年（令和7年）11月26日（水）発行
主幹事	大和証券、みずほ証券
外部評価機関	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）より、 国際資本市場協会（ICMA）等による 各種原則・ガイドラインへの適合性について、評価を獲得
購入対象	法人投資家
投資表明件数	31件（うち市内22件）

札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワークの概要

項目	概要
1 調達資金の使途	第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン（ビジョン編）の実現に資する主な取り組みに充当する予定
2 プロジェクトの評価と選定プロセス	- 財政局財政部企画調査課と事業所管課が調整の上、対象プロジェクトに適合する事業を選定し、財政局長が最終決定 - プロジェクトの選定にあたっては、環境に与えるネガティブな影響についても確認。選定されたプロジェクトは関係各局との協議を経て最終決定
3 調達資金の管理	- 調達資金は、財政局財政部企画調査課および各所管課と連携のうえ、全ての歳入と歳出について執行結果と決算関係書類を作成。監査委員による意見とともに、決算関係書類は市議会に提出され承認を受ける - 会計年度終了時、充当プロジェクト名および充当金額を財政局長が確認 - 調達資金の充当が決定されるまでの間は、会計管理者が指定金融機関の預金口座において現金等で管理
4 レポート等	- 充当内容及び充当金額は資金調達の翌年度に開示。調達資金の充当計画に大きな状況変化が起きた場合には速やかに開示 - 充当した事業による環境・社会的課題の解決に関するインパクトレポートは、資金調達の翌年度に開示

令和7年度 資金の充当状況・レポーティング項目

SAPPORO

- 令和7年度の発行額60億円については、以下の事業へと充当しました
- そのうち、グリーン適格プロジェクトに該当する事業は以下となります

資金使途・環境改善効果等の一覧（グリーン適格プロジェクト）

【グリーン適格プロジェクト】

プロジェクト分類	対象事業	充当金額 (百万円)	効果／実施内容
北海道新幹線 建設負担金	北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備に係る負担金	2,665	■ 新幹線鉄道整備事業 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事進捗状況 （独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 HP） https://www.jrtt.go.jp/project/hokkaidoprogreslist.html 利用者数：開業前のためゼロ 開業に伴うCO₂削減効果：約217,000t-CO₂/年
清掃工場整備事業	老朽化した焼却施設の改修・建替え 老朽化した焼却設備の改修・更新 廃棄物発電・熱回収施設の導入・整備・更新	2,655	■ 駒岡清掃工場更新事業 年間発電量：約75,830MWh/年 売電によるCO₂削減効果：約33,000t-CO₂/年 余熱利用によるCO₂削減効果：約6,077t-CO₂/年
冷房設備設置事業	公立保育所、市立学校・幼稚園関連施設への冷房設備設置	680	■ 学校施設冷房設備整備（市立学校及び市立幼稚園が対象） 冷房設置台数：2,044台 施設数：112校 生徒（児童）数又は施設定員数：42,634人



- 9** 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



新幹線鉄道整備事業

計画図（駅・ルート）

北海道新幹線 新函館北斗～札幌間
在来線
道南いさりび鉄道線
東北新幹線

札幌
新函館北斗
新青森

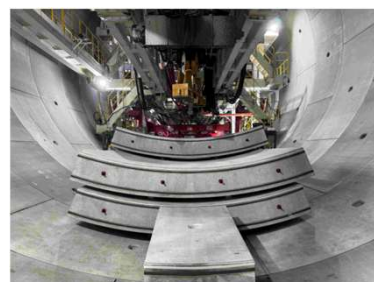
新小樽駅 (仮称)
小樽
札幌駅
倶知安駅
千歳
苫小牧
登別
室蘭
新八雲駅 (仮称)
八雲
大沼
大沼
五稜郭
函館
道南いさりび鉄道線
新函館北斗駅
本古内駅
青函トンネル約54km
奥津軽いまべつ駅
新青森駅
青森
七戸十和田
八戸

仙台
東京

新函館北斗～札幌間
約212km

新青森～新函館北斗間
約149km
平成28年度3月26日
開業

在来線との共用区間
約82km
(新幹線規格で完成済)



提供：鉄道・運輸機構

令和7年度 グリーンボンドの資金使途について②

- 実際の事業ごとの充当内容および結果は以下となります



プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
清掃工場整備事業	老朽化した焼却施設の改修・建替え 老朽化した焼却設備の改修・更新 廃棄物発電・熱回収施設の導入・整備・更新	■ 温室効果ガス排出量削減

駒岡清掃工場更新

◆ 新駒岡清掃工場が稼働開始

- 令和7年8月1日、駒岡清掃工場が稼働
- 新工場の稼働により、市営地下鉄で使用する全ての電気を賄うことができるほか、真駒内地区の集合住宅約1,750戸や区役所といった業務施設約10施設への暖房や給湯等のための熱源供給量が従来の約2倍となり、札幌市が進めている「ゼロカーボンシティ※」の実現につながる事が期待されている

※2050年までに温室効果ガスの実質排出量ゼロを目指す自治体のこと

◆ 施設概要

建設場所	札幌市南区真駒内129番地3	
運営期間	2025年8月～2045年3月	
敷地面積	約82,000㎡	
焼却施設	処理対象物	燃やせるごみ、破碎施設からの破碎残渣
	処理方式	全連続燃焼式（ストーカ式）
	処理能力	600t/日（300t/24h×2炉）
破碎	処理対象物	燃やせないごみ、大型ごみ
	処理方式	破碎・選別
	処理能力	130t/日（回転：50t/日 剪断：80t/日）

新工場完成写真



脱炭素社会の実現に向けた高効率発電と余熱利用（令和7年度）

発電実績	年間発電量	約75,830MWh/年
	売電によるCO ₂ 削減効果	約33,000t-CO ₂ /年
余熱利用実績	余熱利用によるCO ₂ 削減効果	約6,077t-CO ₂ /年

令和7年度 グリーンボンドの資金使途について③

- 実際の事業ごとの充当内容および結果は以下となります



プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
冷房設備設置事業	公立保育所、市立学校・幼稚園関連施設への冷房設備設置	■ 熱中症被害の軽減

学校施設冷房設備整備

◆ 市立学校・幼稚園関連施設への冷房設備設置の取組

- 第2次札幌市環境基本計画における2050年に向けた札幌市の環境の将来像として、次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市「環境首都・SAPPORO」を掲げている。
- 札幌市では、令和5年夏の記録的な猛暑を受け、子どもたちが夏季期間においても安全かつ快適に学ぶことができる環境を確保するため、令和6年度から令和9年度末までに全ての市立幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の普通教室等への冷房設備（常設エアコン）の設置を進めている。

◆ 計画概要

計画期間	令和6年度から令和9年度末
対象施設	全ての市立幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校等
対象教室	本事業の対象となる普通教室、特別支援学習室、通級指導教室、通級準備室、校長室、職員室、ミニ児童会館、教育支援センター諸室等

◆ 実施内容（令和7年度）

冷房設置台数	2,044台
施設数	112校
生徒（児童）数又は施設定員数	42,634人

冷房設備設置事例



令和7年度 グリーンボンドの投資表明一覧

- 市内外の33件の投資家の皆様にご購入頂き、本市の取り組みに賛同する31件（うち市内22件）の投資表明を行っていただきました（令和8年1月26日時点、五十音順）

- 社会福祉法人明日萌
- HRMホールディングス株式会社
- Fネットホールディングス株式会社
- 社会福祉法人大友恵愛会
- 北九州市
- グローバル設計株式会社
- 株式会社小鍛冶組
- 公益社団法人札幌市母子寡婦福祉連合会
- 証券会員制法人 札幌証券取引所
- 学校法人札幌ルター学園
- 株式会社三和通建
- ソニー損害保険株式会社
- 株式会社千葉興業銀行
- 地方職員共済組合神奈川県支部
- 協同組合中小企業振興センター
- 道央青果協同組合
- 株式会社徳島大正銀行
- 中井聖建設株式会社
- 日本コープ共済生活協同組合連合会
- 日本地震再保険株式会社
- 兵庫県
- 株式会社ベジフルシステム
- 株式会社北洋銀行
- 株式会社保工北海道
- 株式会社補償セミナー
- 一般財団法人北海道教育文化協会
- 公益社団法人北海道獣医師会
- 一般社団法人北海道治山林道協会
- 公益社団法人北海道酪農検定検査協会
- 三菱UFJアセットマネジメント株式会社
- 株式会社森哲

- 札幌市債及び札幌市の財政状況などについての詳細は、それぞれ以下のページでご覧いただけます。ぜひご利用ください。

公式ホームページURL : <https://www.city.sapporo.jp/>

市債・IR

掲載内容

- 市債発行計画
 - 市債発行実績
 - IR・格付け情報
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/zaisei/shisai/index.html>

財務情報

掲載内容

- 健全化判断比率・資金不足比率
 - 財政状況資料集
 - 決算カード・財政統計
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/zaimu/index.html>

お問合せ先

札幌市財政局財政部 企画調査課

〈TEL〉

011-211-2216

〈FAX〉

011-218-5147

〈E-mail〉

kousai@city.sapporo.jp

予算・決算

掲載内容

- 各会計の当初予算・補正予算
 - 各会計の決算書
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/yosan-kessan/index.html>

出資団体の財務情報

掲載内容

- 市の財政的関与の状況
 - 出資団体の経営状況
 - 出資団体に関する取組
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/somu/shusshi-dantai/>

当資料は、札幌市債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、札幌市の財政状況等について説明することを目的とするものであり、特定の債券の売り出しまたは募集を意図するものではありません。